

2025 年 9 月 16 日

報道関係各位

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション
株式会社せとうち観光パートナーズ

サウナをメインとした多人数向け、長期滞在可能なホテル開発による松山の魅力発信と観光活性化を実現します

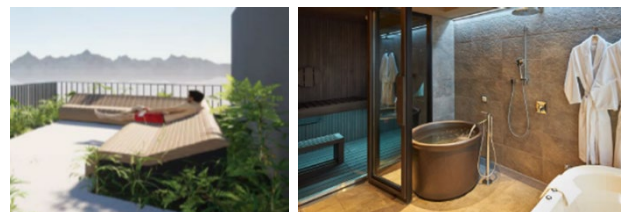
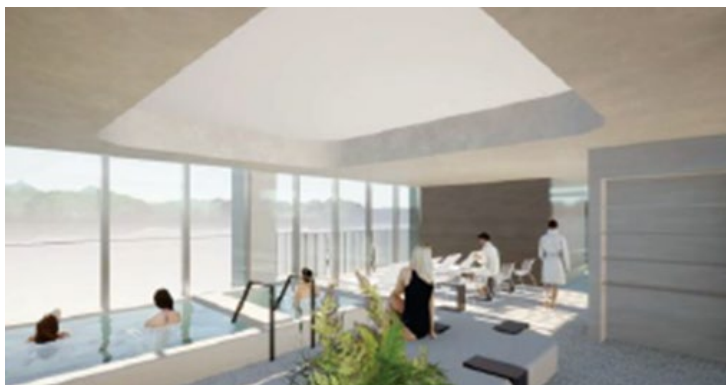
『松山一番町ホテルプロジェクト』への観光ファンドによる投資実行

せとうち DMO（※1）を構成する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション（広島県広島市 代表取締役 田部井智行、以下 SBC）は、霞ヶ関キャピタル株式会社が愛媛県松山市一番町においてホテルの開発を手掛ける合同会社松山一番町ホテルプロジェクト（東京都中央区 職務執行者 三品貴仙）への投資を実行しました。株式会社せとうち観光パートナーズ（広島県広島市 代表取締役 井上秀一）が管理運営する「せとうち観光サステナブルファンド（せとうち観光活性化2号ファンド）（※2）」を通じた愛媛県初の投資案件となります。

本プロジェクトは、霞ヶ関キャピタル株式会社が手掛ける多人数で宿泊可能なホテルブランドを愛媛県松山市一番町に建設するものです。同ホテルには、サウナの聖地“しきじ”（※3）の代表者の娘である笹野美紀恵氏監修のもと、宿泊者なら性別問わず誰でも水着着用で入れるボーダーレスで解放感抜群の SAUNA & SPA が最上階（13階）に設置されます。

本プロジェクトの建設予定地は松山市を代表する観光地である「道後温泉」、「松山城」、「坂の上の雲ミュージアム」などを周辺に有し、松山市を観光するのに適した立地となります。

SBC は、本投資により、松山市を訪れる観光客の滞在時間の延長、消費拡大を期待し、各種プロモーションや地域周辺事業者との連携を支援してまいります。



※1 せとうち DMO

官民が参画する一般社団法人せとうち観光推進機構と金融機関・域内外の民間企業が参画する SBC で構成。DMO は Destination Management Organization の略。観光需要の創出と商品やサービスの供給体制の強化を行いながら、多様な関係者とともに持続可能な観光地域づくりを推進している。

※2 せとうちサステナブルファンド（せとうち観光活性化2号ファンド）

瀬戸内地域7県（兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県）の地方銀行および株式会社日本政策投資銀行の出資により組成。SBC は、せとうちサステナブルファンドを活用した資金調達や事業者支援の決定・実行を行い、せとうち観光パートナーズは、せとうちサステナブルファンドの管理運用を行う。

※3 サウナの聖地“しきじ”

静岡県静岡市にある「サウナの聖地」で、地下天然水かけ流しの水風呂と、超高温サウナ・薬草スチームサウナが体験できる名所である。全国からサウナ愛好家が訪れるほど人気で、清潔感と居心地の良さも高く評価されている。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション 担当：林・福原 TEL: 082-836-3205

※本リリースは兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県の県政記者クラブへ配信しております。